

ざまっと通信

70

報告

～市民活動を語り合おう～**団体交流会** 2年ぶりに開催



【と き】3月1日(日) 10:00～12:00

【参加者】9団体 12名

【ところ】座間市民活動サポートセンター

2年ぶりとなる団体交流会を開催しました。

前半では、順番に団体の自己紹介を行いました。それぞれの団体に対する質問も飛び交い、各団体の魅力や思いが溢れる時間となりました。

後半の交流ティータイムでは、団体紹介の内容をより詳しく聞いたり、活動のコラボレーションについて相談したりと、いたるところで会話が花が咲いていました。

今後も交流会を開催し、市民活動のつながりのきっかけづくりを行っていく予定です。ご期待ください。

参加者の声

- ◆ 違う分野の方々とお話は刺激になった。
- ◆ 毎回新しい団体さんが参加し喜んでいる。コラボ団体を探せそうなので、この企画はよい。
- ◆ 他団体との交流ができて、活動の広がりが期待できるものとなった。
- ◆ ボランティアを頑張っている方の話を聞き、団体活動の励みになった。

伝わる広報！市民活動団体のための
Instagram活用講座 開催

【と き】1月31日(土) 10:00~12:00
 【ところ】座間市民活動サポートセンター
 【講師】鎌倉幸子氏
 (かまくらさちこ株式会社 代表取締役)
 【参加者】16名



昨年好評だった広報講座の第2弾は実践編！写真・動画共有SNS「Instagram」の使い方の基礎から、実際の投稿までを学びました。

Instagramは利用していても、実際に投稿を作成するのは初めてという方が多く、苦戦する参加者もいましたが、徐々に操作や機能にも慣れていき、実際に投稿するところまでできました。一步踏み出す勇気もらったと、嬉しい感想もいただきました。

今回の講座を今後の団体の広報活動に役立てていただけると嬉しいです。

参加者の声

- 超初心者でも分かる内容で大変ありがたかった！
- 疑問点がよくわかった。団体でも投稿したい。
- 今まで見ていただけだったが、実際に投稿しようと思えた。



公式Instagram
はじめました！

イベント情報や活動報告など随時更新しています。
フォローよろしくお願いします！



2026年度
登録団体受付中

「自分たちの活動を
多くの人に知らせたい」

座間市民活動サポートセンターに登録しませんか？登録すると「ざまっとガイド」に詳しい情報が掲載されます。登録は随時受け付けています。詳しくはお問い合わせください。

今年度のざまっとガイドに
掲載可能な登録更新期限

4月24日(金)
15:00



おだわら市民交流センター
UMECO 視察訪問記

【と き】3月3日(火) 13:00~15:00
 【ところ】おだわら市民交流センターUMECO



おだわら市民交流センターUMECO を訪問し、センター運営や取り組みについてお話を伺ってきました。

センターには高校生や親子連れ、活動団体をはじめ皆さんが集まり、とてもにぎやかな雰囲気でした。市民の皆さんが気軽に立ち寄り、交流できる場所となっていることが伝わってきました。職員の方からは、事業で工夫した点や課題への対応など、具体的なお話を聞くことができました。



今回の視察で得た学びを今後の事業提案や取り組みに活かし、座間市においても市民活動がより活発になり、地域の力がつながる仕組みづくりを進めてまいります。

令和8年度 相互提案型協働事業

市と団体が協働してまちづくりをすすめる相互提案型協働事業で、今年度実施される団体提案の3つの事業を紹介します。

2年目

障がい者にも優しいまちづくり支援事業

【団体名】NPO 法人障がい者福祉の虹の会

【担当課】障がい福祉課



昨年度の実績 里山歩き事業は、第三日曜日に県立座間谷戸山公園の散策コースを障がい者と歩きました。講演会事業は、演題「発達障害のある子と共に過ごした40年～家族の喜び・悩みから共生社会を考える～」で、とても好評でした。

今年度の事業予定・抱負 新規事業は『ポッチャ』スポーツ交流事業です。様々な個性を持つ人たちが住みやすい地域社会になることを期待しています。

2年目

こどもと大人の交流の場・栗原 YELL パーク事業～こどもの居場所づくり～

【団体名】NPO 法人神奈川県空き家サポート協会 【担当課】子ども育成課・市民協働課

昨年度の実績 旧栗原プールを活用し、「放課後のこどもたちの居場所」として地域交流拠点「栗原エールパーク」の運営を開始しました。駄菓子屋「エール堂」や交流スペース、自由に遊べるプールを通じて、こどもたちが安心して集い、地域の大人と自然に関わる場が生まれています。少しずつ「地域でこどもを見守る輪」が広がってきました。

今年度の事業予定・抱負 今年度は活動をさらに広げ、地域ボランティアや関係団体と連携しながら、こどもたちが安心して過ごせる居場所づくりを進めます。空き家や未利用施設の活用を通じて、地域でこどもを育てる文化を育み、世代を超えた交流が生まれるまちづくりを目指します。



2年目

座間の生ごみ減量化・資源化、食循環推進事業

【団体名】ざま・生ごみ資源化しよう会

【担当課】ゼロカーボン推進課

昨年度の実績 講座5回、相談会4回、デモンストラクション・相談会3回、出張講座1回開催。市フードサイクルプロジェクト事業企画への参加、市回収堆肥2次発酵作業への協力を行いました。

今年度の事業予定・抱負 新事業として夏休み児童生徒対象の夏休み生ごみ堆肥化講座を開催予定。市イベントに参加し、より多くの市民と出会いコンポスト現物を見て触れてもらい、ごみ減量資源化・温暖化防止に関心を持つ市民を増やしていきたいです。



事務局からのお知らせ

令和 8 年度 登録団体 基盤強化支援事業

サポートセンターを運営している「ざま市民活動応援広場」では、サポートセンター登録団体に対して、活動に必要な基盤の整備を支援する「登録団体基盤強化支援事業」を実施します。

- ◆助成金額：1 団体 10 万円（予定）以内
- ◆助成対象：団体の基盤となるもの



申請方法については、サポートセンターまでお問合せください。

サポートセンター登録数・利用者数

2026 年 2 月 28 日現在

登録団体数 : 163 団体
 サイト「ざまっと」利用団体 : 118 団体
 利用者数累計 : 3908 人
 (2025 年 4 月から)

缶バッチの価格改定と オリジナル缶バッチ作成の取扱いを変更

原材料の高騰や内容の見直しに伴い、4 月 1 日より、次のとおり缶バッチの価格を改定するとともに取扱いを変更いたしました。

ご利用の皆さまにはご負担をおかけしますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

	改定前	改定後
料金	1 個 50円	1個 100円
利用方法	オリジナル缶バッチ作成は、どなたでも利用可能。	オリジナル缶バッチ作成は、登録団体の用に供するものだけに限り利用可能。

つばやき

インターネット情報サイト「ざまっと」をご覧になったことはありますか。市内で活動しているさまざまな市民活動団体の情報が掲載されていて、新しい出会いや発見があるかもしれません。私も見ている『こんな活動があるんだ』と発見がありました。サポートセンターに登録すると団体情報が掲載され、さらにサイト利用登録をすればイベントや活動報告なども発信できます。「入力方法がわからない」「活用の仕方を知りたい」といった疑問にお応えするサイトざまっと個別相談会も開催しているので安心してご相談ができます。ご予約は随時受け付けています。ぜひ、サイトざまっとを活用してあなたの団体も PR していきませんか。(み)

編集・発行

座間市民活動サポートセンター(運営：ざま市民活動応援広場)

休館日 火曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、12月29日～翌年1月3日
 〒252-8566 神奈川県座間市緑ヶ丘 1-1-1 ふれあい会館 1 階(ざまコミュニティプラザ)

開館時間 9:00~17:00

TEL : 046-255-0201

E-mail : ss-zama@feel.ocn.ne.jp

HP : <https://zamat.genki365.net/>



ホームページ



Instagram



YouTube



X

